

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 こども発達支援センター ココイク

保護者等数(児童数):40 回収数:24 割合:60.0%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	23				1 ・感染症流行期における、各クラスのソーシャルディスタンスがとれるのか疑問がある。 ・のびのびと活動できる環境だと思います。	・法令基準を超え確保出来ていません。また、個別の空間もセンター内に用意されています。 ・感染流行期は保護者様の利用ニーズにも応えられるよう配慮しながら、児童発達支援・放課後等デイサービスの各クラスで、なるべく接触が発生しないよう、利用時間の調整にご協力いただきました。 ・園庭横に新設された施設のピロティにも活動スペースを設置し、活用します。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	22	1		1	・大変恵まれていると思います。 ・看護師も配置してほしい。	法令基準に基づいて配置しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	20	2		2		建物内、全空間バリアフリーです。教室内もスケジュール表・お仕度場所など認識しやすいよう、構造化を図っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	22			2	・建物も新しくきれいで、園庭もあり、芝生や生き物もいて、とてもいい環境だと思います。 ・とてもそう思います。	毎日、子供の登所前後に清掃し、室内・使用物品をソリューションウオーター噴霧により、消毒・除菌しています。教室には指示表のみ掲示。刺激を制限し主活動に集中し取り組めるようにしています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	23			1	・言語リハなど行って助かっています。	利用前にはアセスメントや、会議を用いてニーズの確認の後、作成しています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	23	1			・発達支援、家族支援が行き届いておりうれしく思う。	センター機能を活かし、家族対象の講座を開催しています。また、地域からの相談を積極的に受けています。 また、家族や関連機関と連携を取り、ご家族や、保育園など児童の生活の場での子供たちの様子も日々の振り返りにて共有しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	24					児童の降所後に、日々の振り返りを行い、支援の在り方を確認しています。また、個別支援計画の見直しや共有をおこなっています。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	20			4		・登所の児童の段階や、ニーズに応じて活動をそれぞれ取り決めている。どの児童も楽しめるように活動を提供しています。広い園庭や、日々の状態に沿って活動できる場を変え対応しています。 ・また、月に一回、活動のお便り(ココイクだより)を配布し、活動の内容などをお伝えしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	10	3	2	9	・新型コロナ感染症の影響で、交流はないと思っている ・コロナ禍なのでそういった集まりの機会が減ったことは仕方ないことだと理解しています。 ・月1~2回など定期的にあるといいなと思います。	例年は、同一法人の小規模保育園があり、年に数回遊びや行事で交流を図っていますが、昨年度に続き、今年度も新型コロナ感染症の影響を考慮し、自粛しています。 感染状況が落ち着いた際には、児童館などでの活動も行い、地域の子どもたちと、場を共有し遊ぶ機会もありました。 また、送迎時などを利用し、保育園やこども園との連携を図れるよう、情報共有を行っています。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	24					・分かりやすかった。	契約時に説明させて頂いています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
適切な支援の提供	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	24					半年に1回の面談や、送迎時に時間枠を設け説明させて頂いています。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	21	1			2 ・ペアレントプログラムに参加できてよかった。 ・ペアレントプログラムに参加して世界が広がりました。	ペアレントプログラムを市の予算を受け、保護者対象・支援者対象に実施しております。 行動に対する助言に関しては、要望に応じて、適宜対応させて頂いています。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	24					・連絡帳にも日々の詳しい様子やトレーニングの写真など見ることが出来、満足です。子供もいつも見返しています。 ・電話や口頭、連絡帳で伝達し合い、安心感につながっています。	送迎時に日々の姿を担当より伝達させて頂いたり、可能な範囲で、活動や個別リハ時のお子様の様子を写真などでもお伝えするようにしています。また、コロナ感染症拡大予防に伴い、利用自粛をされている利用児ご家族へも在宅支援として、状況の共有や必要に応じた情報提供を行っています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	24					・電話や口頭、連絡帳で伝達し合い、安心感につながっています。 ・通所利用すると、必ずできた。	ニーズや段階に応じて個別や集団リハを実施しています。 育児への助言は必要に応じて心理士も交えて対応しています。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	17	1			6 ・コロナ禍なのでそういった集まりの機会が減ったことは仕方ないことだと理解しています。 ・コロナ禍なので理解しています。	今年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、クラス毎に開催を行いました。	
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	24					・対応漏れがなく、職員間のチームワークの良さを感じています。 ・相談をするとたくさんのアイデアや説明を、丁寧に頂き助かっています。	・相談があった際には、児発管、担任、専門職にて共有し対応しています。また、保護者の状況をみながらこちらからお声掛けをさせて頂くこともあります。相談内容を、内容に応じて全体共有しています。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	24					・連絡帳があり、状況・疎通がとれている。	・センター内に大小の会議室や相談室があり、必要に応じて個別に対応させて頂いています。 ・また、連絡帳の利用や送迎時に情報共有を行うようにしています。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	21	1			2 ・すぐに対応してくれるので助かっている。	月に1回の広報(ココイクだより)を発行。大きな行事やイベントは法人のホームページにて掲載しています。自己評価は今後掲載予定です。また、法人ホームページのリニューアルを行っており、より有用な情報発信に繋げていきます。	
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	20				4		個別ファイルにて保管し、事業所内の書庫で管理しています。
非常時等	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	14	3	1	6 ・年度の途中からの入所であったので、マニュアルや訓練があったかなどは分かりません。 ・感染対応以外はどのようにされているか思い当たらない。 ・保護者への周知説明が乏しく感じる。	・隣接する法人の母体と連携し、防犯情報を共有し対策を図っています。 ・現在は新型コロナウイルス感染症の対策として、ソリューションウオーターの噴霧器を玄関・各療育室・事務所にて設置。対策を図っています。 ・また、職員全員が統一して理解、認識できるマニュアルを作成中。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
の 対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	12	1		11	<ul style="list-style-type: none"> ・不明。訓練内容の知らせがゼロ。 ・定期的にサイレンの音など経験してほしい。 ・また、親もそのような時、どう接すれば良いかアドバイスが欲しい。 	防災設備や防災器具の操作等スタッフにて共有しています。定期点検も定められた期間で実施しています。(年に2回、訓練を実施しています。) ・今後は連絡帳のみならず、HPや月に一回発行のお便り(ココイクだより)などを通し、訓練の情報・状況を提供していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	24				<ul style="list-style-type: none"> ・すごく楽しみにしています。 ・とても嬉しそうに楽しそうにしています。 ・予定カレンダーを見て、今日は何をするのかなと、本人がワクワクする姿があります。 ・親子で楽しみにしています。 	今後も子どもとの信頼関係や、居場所づくりを大切にしていきます。
	23	事業所の支援に満足している	24				<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています。(2) ・満足しています。全てにおいて安心感があります。皆様に感謝します。 ・効果が実感できており、利用して良かったと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より午前療育が中心となりました。就園先との連携を密にし、子供たちを地域の生活の中で捉えることにつながり、昨年に比べてもセンターでの療育活動に反映させることができました。さらに質の高い療育を目指します。 ・リハスタッフ・心理士の配置を調整し、個別ニーズへの対応、個別リハの拡充や、保護者様への伝達に連絡ノートを使用するなど工夫を図っています。 ・子供たち・ご家族が「繋がってよかった」と思える場所になるよう、ニーズや要望に沿った支援を目指します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。